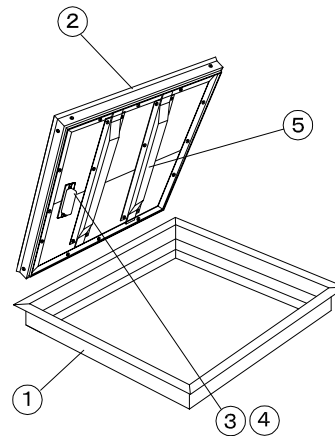


各部の名称



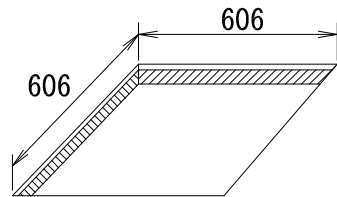
部品番号	部品名称	600φ/A	600φ/A 補強棧2本
①	アルミ枠 (外枠)	1	1
②	アルミ枠 (ふた枠)	1	1
③	回転取手	1	1
④	取手カバー	1	1
⑤	補強棧	1	2

付属部品	部品名称	600φ/A	600φ/A 補強棧2本
袋1	回転取手用 皿小ねじ M4×16	2	2
袋2	外枠用 皿タッピングねじ 4×30	8	8
袋3	ふた枠用 皿小ねじ M3×4 なベタタッピングねじ 4×12	2	2
袋4	補強棧用 なベタタッピングねじ 4×12	8	16

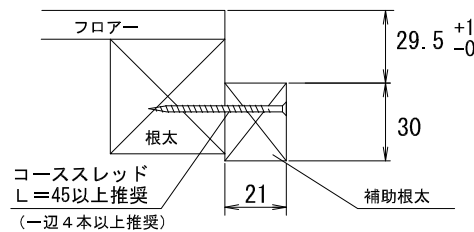
※ 補強棧包装ポリ袋内に同梱されています。

施工方法

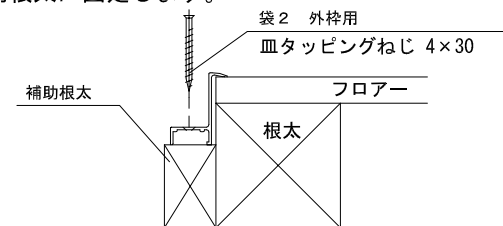
1. 床に開口部を設け、開口部のまわりに補助根太を取り付けるための根太をまわしてください (開口寸法下図参照)。



2. 床面から29.5⁺¹₋₀ mm 下がった位置に補助根太を1で設けた開口部全周にまわしてください。(補助根太は現地で調達してください。)



3. アルミ枠 (外枠) を開口部にはめ込み、付属部品の外枠用のねじで補助根太に固定します。



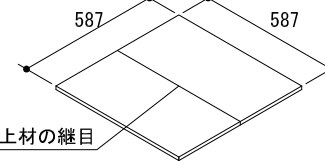
⚠ アルミ外枠のビスを締めすぎないでください。
アルミ外枠破損の原因となります。

ふたの組立

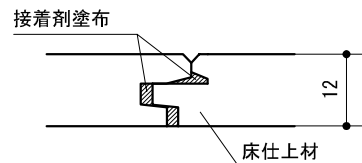
1. ふた板 (現場調達) を組み立てます。
ふた板の組立は下図のような要領でおこなってください。
ふた板の厚みは14.5mm以上が必要です。12mmの床板の場合は、3mmの厚み調整板 (合板等 | 現場調達) を接着してください。
接着剤は接着面全面に塗布して十分な強度を保つようにしてください。

⚠ ふた板の厚みが不足していると不良の原因となりますので
上記の厚みになるように必ずふた板の厚みを確保してください。

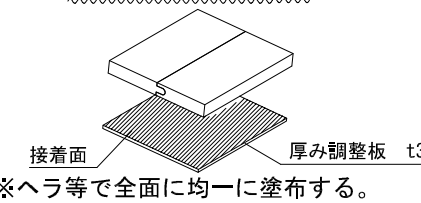
- ① 板のカット



- ② サネ部の接着

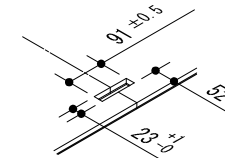


- ③ 厚み調整板の貼り付け

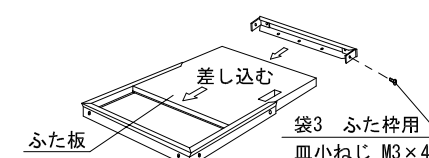


⚠ フローリングのサネ部及び蓋板と厚み調整板の接着は確実に行って下さい。接着不良の場合、音鳴りの原因となります。

- ④ 回転取手部の穴加工

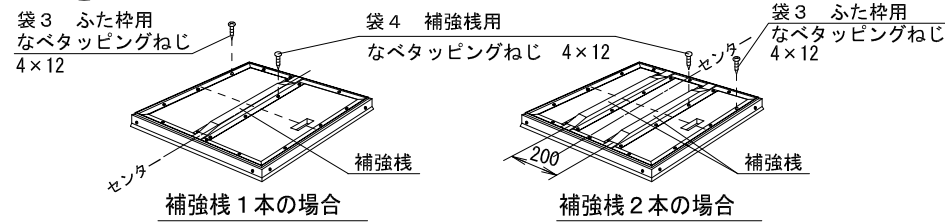


- ⑤ ふた板の組立



2. 枠組みが終わったら、ふた板裏面より12箇所ねじで固定してください。
補強棧をふた裏面に取り付けます。

⚠ ふた板に継ぎ目のある場合には、図のように継ぎ目
に対して直角に補強棧を取り付けてください。



⚠ 回転取手は手回しドライバーで固定してください。

